

Sound

住友病院だより【さうんど】



特集

住友病院の手術を支えるスタッフ

～麻酔科医、手術室看護師、臨床工学技士、「痛み」を治療するペインクリニック～



- 季節のヘルシーレシピ／簡単うまみたっぷりパエリア
- 連携医療機関／医療法人つとむ会 澤田内科医院
阪神野田駅前ファミリークリニック

ご自由にお持ち帰りください

Illustration:Nozomi Nagasaki

住友病院の手術を支えるスタッフ

患者さまにとつて手術は眠っている間のできごとですが、そこでは執刀医だけでなく多職種のスタッフが協力し、患者さまを支えています。

麻酔科医

手術前に診察し適切な麻酔方法を決める

手術に麻酔は欠かせません。そして麻酔は麻酔科が扱うものだということは、一般的にも知られていると思います。しかし具体的に何をしているのかは、あまり知られていないでしょう。麻酔科医が患者さまと最初に関わるのは、手術の前日か2日前。既往歴のほかアレルギーの有無など体質を確認し、麻酔の方法

を決めます。手術では基本的に全身麻酔か、下半身だけにかかる脊椎麻酔を用います。また腹部や肺の手術の場合、術後の傷の痛みが強いことがあります。これを抑えるため、全身麻酔の前に硬膜外麻酔をすることが多いのですが、血液をサラサラにする抗凝固薬を飲まれている方はこれができません。近頃は循環器疾患や脳梗塞を患い服薬されている方も多いので、これらを確認することが大切です。

また、同時に患者さまの合った麻酔方法を提案し、



もの言えぬ患者さまの代弁者となる

ご説明しています。主治医と違う患者さまと接触する時間は短いですが、それでもできる限り信頼関係を築けるよう、コミュニケーションを大切にしています。

手術中だけでなく、術後の鎮痛や早期回復のための麻酔

全身麻酔はまず点滴による静脈内麻酔を投与し、眠つてから気管挿管を行い、吸入麻酔薬を投与するというように静脈内麻酔薬や吸入麻酔薬を併用しています。全身麻酔は様々な効き方をする薬剤を数種類混合し、それぞれの副作用を減らしつつ効果が現れるよう調整されています。手術が長くなると麻酔が切れてしまうんじゃないかと心配される患者さまもいらっしゃいます。麻酔はあらかじめ決められた手術時間に応じて一気に入れるのではなく、必要な量を加減しながら、手術が終わるまで継続的に投与し続けているので安心ください。以前は手術後もしばらく目を覚まさないような強力な麻酔が使われていました。しかし、術後少しでも早く体を動かした方が合併症がない

ということが分かつてきたため、早く切れる麻酔薬が使われるようになり、若い方なら多くの場合、術後15分ほどで目覚めておられます。早く目覚めるということは、早く痛みを感じることになるため、その鎮痛法も発達してきました。先述の硬膜外麻酔もその一つで、手術後も細い管を留置し麻酔薬を入れることで、手術の痛みを抑えながら、早期離床・早期リハビリを可能になります。回復もサポートできるという意味でも、手術後の鎮痛として有効な方法とされています。婦人科疾患の手術では硬膜外麻酔は適用されませんが、超音波により筋肉と筋肉の隙間を確認し、そこに走っている末梢神経をブロックする方法をとっています。硬膜外麻酔を適用できない方にも、この方法を用いることがあります。また、痛みをとる局所麻酔薬を麻酔中に創部に直接注射して、患者さまがなるべく痛みが少ない状態で目覚めていただくような方法も行っています。

点滴から入れる痛み止めのお薬もよく使用されますが、作用の異なるいくつかの種類の痛み止めを組み合わせることで、副作用を少なくして効果が得られるようにしています。

痛みを感じさせないための麻酔だけでなく、手術の進行に合わせて麻酔薬を調整したり、手術がしやすくなります。また麻酔科医であります。また麻酔科医にしてアレルギーがないか、血压が変動した場合は何が原因かを分析し、大量出血があれば輸血を行うなど、様々な管理を行っています。

この他何時間も同じ姿勢で寝ていると、神経が痺れたり血流が滞ることによって起くる合併症もあるため、頭部や腕を動かしたりマッサージすることもあります。眠らせると同時に、意思を伝えられない患者さまに代わってその意を汲み、代弁者となる。そして手術後



手術室看護師の役割

手術室看護師長
Naoeko Minekami

診療技術部臨床工学科

臨床工学科技士
Kunihiro Aono

当院はがん診療拠点病院、二次救急の受け入れ施設など様々な役割を担つており、昼夜問わず手術の受け入れができる体制をとっています。手術室は8室で、25名の看護師が2交代制で勤務しています。

手術室看護師の歴史は浅く、もともと手術室は診療科別で運営され、病棟の看護師が手術介助を行っていました。手術の進歩や各診療科の専門化等により、手術室が中央化されて専属の看護師が配置されるようになつたのは、今から約70年前だと言われています。

看護学生でさえ、手術室看護師と言えば”医師にメスを渡す人のイメージを持たれますか、看護師の役割は大きく2つあります。医師にメス等の器械を手渡す看護師は、器械出し看護師と呼ばれ、新人看護師は手術で用いられる200種類以上の器械の名前や特性を、診療科別、手術別、医師別に覚えます。もう1つの役割は、外回り看護師と呼ばれ、麻酔科医の介助や手術中の患者さまの安全管理をしています。手術前日の

患者さまへの説明や、手術中は体温や感染、出血など様々なことに気を配りながらケアにあたっています。

手術室は寒くて表情が見えないイメージがあると思いますが、スタッフ一同のチームワークとコミュニケーションを大切にしている部門です。手術室は治療の現場ですが、看護師がいることで、患者さまやご家族、そして手術を行うスタッフにとっても安心して手術を行うスタッフにとっても安心して安全な手術が提供できるよう、今後とも努めてまいります。



安全な手術のために多様な医療機器を管理

私たち臨床工学科技士は、「医学」と「工学」両方の知識を兼ね備えた医療機器を取り扱う専門家です。

手術室では主に「医療機器管理」と「臨床支援」の2つの業務を行っています。医療機器管理では、麻酔器の動作確認や電気メスの出力測定などの保守点検および機器使用中のトラブルに迅速に対応し、手術が滞りなく安全に行える体制を整えています。

また、新人看護師への医療機器の取り扱いの教育も行っています。臨床支援では、心臓外科手術での心臓・肺の機能を代行する人工心肺装置の操作やロボット外科手術(ダヴィンチ)でのセッティングや介助、ペースメカ埋め込み手術での検査や設定対応などを行っています。日々進化し続ける医療機器に対して機器を扱っていただけるようにお互いに連携しながらチーム医

療を行っています。
手術室においては患者さまとお会いする機会が少ないかもしれません、「縁の下の力持ち」として安全に手術が行えるように努めています。



「痛み」を治療するペインクリニック

日本ペインクリニック学会専門医
立川 茂樹
Shigeki Tatekawa

清水 雅子
Monoko Shimizu

ペインクリニックは、「痛み」の治療を目的としています。痛みが起こる原因がCTやMRIなどの検査で診断される疾患もあれば、様々な検査を行ってもその原因がはつきりしないものもあります。ペインクリニックでは、それらすべての痛みに對して症状や身体所見から痛みの原因を考え、痛みを軽減するような治療をしています。

痛みの治療には、薬物療法だけでなく神経ブロックなどの治療法を用い、痛みを軽減させることで生活の質を向上できるように診療しています。神經ブロックは、麻酔科医が手術中から術後にかけての痛みを減らすために行っている硬膜外麻酔をはじめとする手技で、ペインクリニック診療に応用しています。

ペインクリニックは、「痛み」の治療を目的としています。痛みが起こる原因がCTやMRIなどの検査で診断される疾患もあれば、様々な検査を行ってもその原因がはつきりしないものもあります。ペインクリニックでは、それらすべての痛みに對して症状や身体所見から痛みの原因を考え、痛みを軽減するような治療をしています。

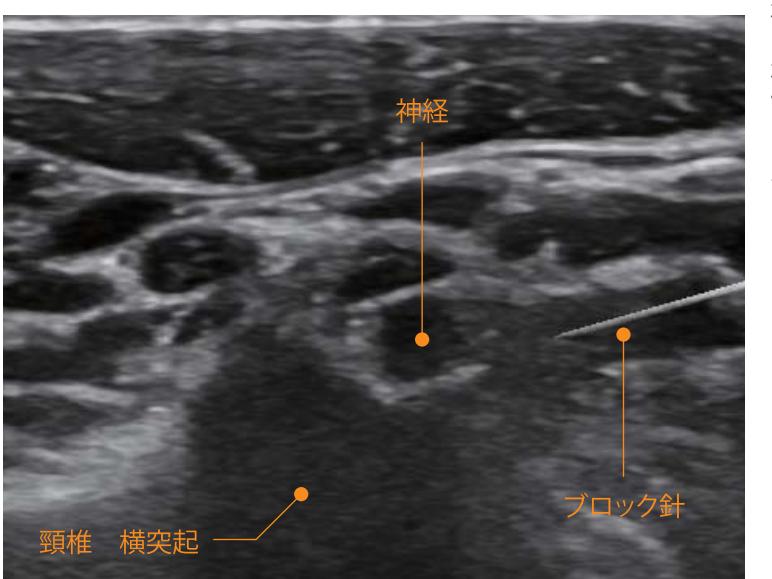
その他、頸椎から腰椎の疾患に対する治療も多く行っています。

最も多い疾患が、腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症などの腰椎疾患で、薬物では十分に軽減できない場合に、腰部硬膜外ブロックや仙骨部硬膜外ブロックを行います。頸椎症性神経根症や頸椎椎間板へ



超音波ガイド下頸部神経根ブロックのエコー画像

神経の根元にある神経根に麻酔薬を注射し、痛みを和らげます。
体の深い場所に注射するため、エコーで体の内部を観察しながら行います。



連携医療機関のご紹介

住友病院では地域の医療機関との相互連携を密にし、最善の治療環境の実現を目指しています。このコーナーでは、当院の連携医としてご協力いただいている先生方をご紹介します。

医療法人つむ会 澤田内科医院

診療科目：内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、胃腸内科、放射線科、小児科、皮膚科

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-200 大阪駅前第2ビル2F(北東角)
TEL. 06-6343-1414 <http://www.sawada-naika.jp/index.html>



【アクセス】
Osaka Metro御堂筋線「梅田」駅、JR「大阪」駅、阪神本線「大阪梅田」駅、その他各線・各駅から徒歩圏内



Osaka Metroをはじめ3路線が乗り入れる駅前からすぐのところにある阪神野田駅前ファミリークリニック。笑顔がステキな衣畠成紀院長にお話をうかがいました。

▶「病気ではなく病人を診る」をモットーとされています。

はい。長年、大学病院や総合病院で、総合診療医として原因が分からぬと言われる方の診断や治療を行ってきました。総合診療医は、病気のことだけでなく、患者さまに寄り添って、心の健康面や家族関係、就労・経済状況などの生活背景まで多角的に診ることが大切です。それが、「病気ではなく、病人を診る」ということです。

▶「ファミリークリニック」というお名前の通り幅広い患者さまが多いですね。

生活習慣病や睡眠時無呼吸症候群、皮膚・アレルギー疾患、がんや認知症などで通院困難な方の在宅医療、訪問リハビリまで幅広い診療をしています。四世代にわたって診させていただいているご家族もいらっしゃいます。

▶緑を基調とした明るい院内です。院内設備も充実されていますね。

「森林浴＆木漏れ日」をコンセプトとしています。撮影後1分で確認できるデジタルレントゲン検査やエコー、検査結果がすぐに分かる糖尿病検査装置、顕微鏡などを設置しています。信頼できるホームドクターとして、地域の皆さんに“気軽に相談いただける”クリニックを目指しています。

医療機関の皆様へ【検査・診療予約のご相談はこちらまで】

大阪の中心地、大阪駅前という至便の場所で、1977(昭和52)年に開院し、現在は2代目の澤田宏子院長と澤田幸男理事長をはじめ、3名の医師が診察してくださる歴史ある医院です。

▶大阪のビジネス街に位置していますね。

場所柄、患者さまは周辺にお勤めの方等の現役世代の受診が多いです。高血圧や脂質異常症等の生活習慣病といった内科全般の診療に加え、ビタミン注射などの自費診療や、禁煙外来、健康診断等での相談も受けています。また身体の痛みなど内科以外の面での不調を訴えての受診も多く、さまざまな症状のご相談にのっています。

▶困ったときに相談しやすいのは患者にとってうれしいです。

日頃から他医療機関と情報交換し診療連携、病診連携することを心掛け、患者さまの症状に合わせて適切な専門病院へ紹介できるようにしています。また、患者さまにご理解いただきやすいようパンフレットなどを用いて分かりやすい説明を心がけています。

▶メッセージをお願いします。

一期一会の気持ちを忘れず日々丁寧な診療を心がけています。健診結果を持参していただければ、丁寧にアドバイスさせていただきますので自分で分からないことがあれば何でも気軽にご相談ください。

阪神野田駅前ファミリークリニック

診療科目：内科、皮膚科、アレルギー科、総合診療、在宅医療、訪問リハビリ

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲1-11-14 阪神ハイグレードマンション12番館101
TEL. 06-6450-4976 <https://noda-fcl.com/>



院長 衣畠 成紀 Shigeki Kinuhata

【アクセス】

Osaka Metro千日前線「野田阪神」駅、阪神本線「野田」駅、JR東西線「海老江」駅、各駅から徒歩2~3分



住友病院 地域医療連携部 TEL. 06-6447-3031(直通) FAX. 06-6447-3052
受付時間／平日 8:30~19:00

From 栄養管理科 Healthy Recipe

季節のヘルシーレシピ

MENU

簡単うまみたっぷりパエリア



栄養管理科 管理栄養士 日吉 富志帆

作り方

①あさりは砂抜きし、いかは殻をむいてから背ワタを除き3cmに切る。にんにくはみじん切りにする。パプリカは種を除いて1口大に切る。スープを作る(水に、かつおだしの素・こぶだしの素・チキンコンソメを入れて溶かしておく)。

②フライパンにオリーブオイルとににくを入れて弱火にかけ、香りが出てきたら強火にし、いか・えび・あさり・パプリカを加えて炒める。

③あさりの口が開き、全体に火が通ったところで、パプリカ粉末を加えて、全体が混ざるように炒める。

④③に米・白ワインを加え、米が透き通るまで炒める。

⑤スープ・サフランを加えて、強火のまま沸騰させる。ここで、沸騰させすぎないように注意。沸騰したら、フライパンにフタをして、弱火～中火で15分ほど加熱。

⑥火を消し、フタをして5分ほど蒸らす。

⑦器に盛り付け、レモンをかけばできあがり。



パエリアは、魚介や肉などのうまみたっぷりの洋風たきこみごはんです。こぶだしを入れることでうまみの相乗効果が加わり、減塩ながらおいしくなりました。具材のパプリカは、1人あたりまるごと1個入れていますので、野菜もしっかり摂ることができます。外食控えのコロナ禍、ぜひご活用ください。

材料 / 2人分

いか…100g ブラックタイガー(えび)…4尾(60g)
あさり…16個(むきみとして40g) パプリカ…大2個(250g)
米…1.3合弱(洗わない)190g にんにく…2片(8g)
レモン…輪切り2枚(30g) 白ワイン…大さじ2杯半(40ml)
パプリカ粉末…3g サフラン少々…0.2g
オリーブオイル…大さじ2杯(20g)

★スープ

水…カップ1杯強(230ml) 塩分無添加かつおだしの素…2g
塩分無添加こぶだしの素…2g チキンコンソメ…6g

栄養価 / 1人分

カロリー…583kcal 炭水化物…89g 蛋白質…23g
脂質…12g 塩分…2.5g

ワンポイントアドバイス

●冷凍魚介を使うと、水分が多くなり、べちゃついた仕上がりになります。もし冷凍魚介を使う場合は、あらかじめ解凍して水をしっかり切っておきましょう。出てきた水分は加える水分として利用すると、魚介のうまみを無駄にしません。

●スープのほか、パプリカ・米・白ワインなどの材料はしっかり計量しましょう。分量が正しくないと、焦げたり、べちゃついたりして、仕上がりが悪くなります。

●貝殻が割れないように優しく混ぜてください。むきみを使つても良いですね。

2021年 ゴールデンウィークの診療体制

5/1(土)～5/5(水)は通常診療は休診となります。

なお、急患の方や入院中の方は同期間中、当直医が対応いたします。

4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
木 昭和の日	金	土	日	月 憲法記念日	火 みどりの日	水 こどもの日	木
急患のみ	通常診療			急患のみ		通常診療	

インフォメーション

入院時必需品
レンタルシステム

ケア・サポート CSセット®のご案内

住友病院では、院内の感染対策と、より手厚い看護を行うためにCSセットを導入しました。

CSセットとは？

入院の際に必要となる衣類やタオル類、日用品、紙おむつ類を日額定額制のレンタルでご利用いただけるサービスです。



リハビリシューズはご購入品です

※上記写真は全てイメージであり、実際の商品とは細部が異なる場合がございます。

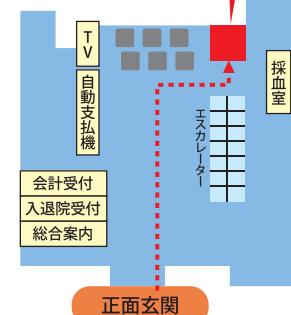
受付ブース

ご利用のメリット ······

- ・入院準備や補充のお手間が軽減されます。
- ・衣類やタオル類は全てお洗濯付きです。
- ・緊急入院や短期入院にも対応します。

お申込み方法・受付 ······

平日は契約会社の方が院内に常駐しています。お問い合わせや、お申し込みをご希望の方は、受付ブースまでお越しください。
(入院費とは別のお支払いになります。)



正面玄関



ご寄付・ご寄贈のお礼

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、さまざまな企業や個人の方々からご寄付・ご寄贈をいただきました。温かいお心遣いにスタッフ一同、心より感謝申し上げます。

いただきましたご寄付・ご寄贈につきましては、大切に使用させていただいております。

たくさんのご支援、誠にありがとうございました。

ご寄付・ご寄贈

マスク(N95以外)	47,700枚
N95マスク	3,300枚
フェイスシールド	1,900個
手袋	1,200枚
防護服	600着
その他(消毒液、ガウン等)	7,100点
寄付金(個人・法人合わせて)	2,072万円

※今号の広報誌「Sound」の取材に関しては、マスク着用の上実施し、撮影時のマスクを外して行っています。

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-20 TEL.06-6443-1261 (代表)

【受付時間】 8:30～11:30、12:30～15:00

"Sound"には、「音」のほかに「聴診する」「健康な」「確かな」という意味も含まれています。

住友病院だより「Sound」 ©発行人:金倉 譲 ○編集:板尾 雅彦、西野 秀、増田 売、峯 梓

「こんなことが知りたい」など、本誌についてのご意見・ご感想を当院ホームページの「お問い合わせ」フォームにぜひお寄せください。
よりよい誌面づくりの参考にさせていただきます。住友病院だより「Sound vol.50」 2021年4月1日発行



住友病院は、大阪府がん診療拠点病院です。



住友病院

住友病院

検索